

	<h2>63. ラジオ章</h2>	★ 考査員認定	
---	-------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 音声が電波として放送局から発信されて受信・再生されるまでの原理と、それぞれの装置の概要について説明できること。	口述または記述	・ 放送の原理を図示させる(送信側と受信側のブロック図)。
(2) 次の事項が説明できること。 アAM イFM ウ中波と短波 エVHF オUHF	口述または記述	・ ア、イは相違点、ウ、エ、オは同波数帯とその性質を説明させる。 略称は正式名称を知っていること。
(3) 低周波電流と高周波電流の特性について簡単に説明できること。	口述または記述	—
(4) 次の事項について配線図をもとに作用を説明できること。 ア 同調回路 イ 周波数変換回路 ウ 中間周波増幅回路 エ 検波回路 オ 低周波増幅回路 カ 電力増幅回路 キ 整流回路	口述または記述	・ ラジオ受信機の回路図またはブロック図を示して、その作用を説明させる。
(5) トランジスター、ダイオード、IC等のおもな種類をあげ、それぞれの特性、用途を説明できること。	口述または記述	・ 製法、用途による種類、特性、商品の代表例を説明させる。(真空管は省略してもよい)
(6) 市販の部品またはキットによって、ラジオまたはステレオアンプ等を自作し提示すること。	作品の提出	・ トランジスタラジオを製作させるとよい。